

私たちが近い未来に向き合う課題。少子高齢化、生産年齢人口の減少、労働生産性の低迷、産業構造や就業構造の転換、地方創生、グローバル化への早急な対応etc…。急速な変化を乗り越え、よりよい未来を創り出す若者たちを育てるため、東北工業大学はさらに発展します。2020年4月、「建築学部」と「工学部 環境応用化学科」を新設し、3学部8学科体制へ。わが国、特に東北地方の産業界で指導的役割を担う高度の技術者を育てるとともに、持続可能な東北を研究・実践し、これからも地域創造のため歩み続けます。

未来へ応える。

建築学科は工学部から建築学部へ
新時代の建築学の創造

建築学部
建築学科
誕生

次代の環境を創るため
最先端の化学を学ぶ

工学部
環境応用化学科
誕生

ライフデザイン学部の学科名称が変わります。

クリエイティブデザイン学科

産業デザイン学科

安全安心生活デザイン学科

生活デザイン学科



創造から統合へ — 仙台からの発進

東北工業大学

建築学科は工学部から建築学部へ
新時代の建築学の創造

建築学部 建築学科

過去を知り、今を見つめ、未来を想う
「建築学」を総合的に学びます。

日本において建築学は、「工学部」に属することが一般的です。しかし、建築学の学びは工学からデザイン、歴史までも包含する総合的なものであり、「工学部」の枠にとどまらない広がりや深みを持ちます。そこで、東北工業大学では、つくる=工学部、暮らす=ライフデザイン学部をつなぐ「横断的で学際的な学びを実現する場」を新設しました。それが北関東・東北・北海道初となる「建築学部」です。半世紀以上にわたる教育・研究の歴史と実績を持つ本学建築学科を発展させ、文系・理系の枠にとらわれない、さらに魅力的な建築教育を実践します。



学びの特徴

歴史から計画・デザイン、構造、環境・設備、材料・生産まで、幅広く建築学の各分野を学びます。

仙台にある大学として、都市と地方・農村部の課題、災害対策や災害復興を実践的に学びます。

地域や自治体・企業との連携を重視した、地域密着型の建築教育を実践します。

建築学全体を包含し、また横断する16もの研究室が揃う充実した教育・研究環境があります。

一級建築士受験資格取得に必要な建築専門科目を学ぶことができます。



次代の環境を創るため 最先端の化学を学ぶ

工学部 環境応用化学科

次代の環境問題に「工学」と「化学」、
2つの観点から挑みます。

“ものづくり”に欠かせない「工学」、そして「化学」。その専門家である化学技術者は、食品、医療、パルプ・紙、素材、電子、プラントエンジニアリング、再生可能エネルギーなど、幅広い分野で求められています。さらに、近年は新エネルギーや資源循環など、環境保全分野への関心も高まっています。このような社会のニーズに対応して開設するのが「環境応用化学科」です。既存の環境エネルギー学科の理念をもとに、環境材料工学や環境保全工学といった工学分野もカバーしながら、先端的研究と教育を行います。

学びの特徴

1年次は「工学基礎」の科目群において、化学・物理・数学や環境化学、科学者・技術者倫理の基礎を学びます。

2年次以降は、「応用化学」の科目群で材料開発・評価・製造に関わる化学分野、「環境学」の科目群で環境調査・影響評価と環境保全技術について学びます。

基幹科目である「化学」を学ぶことで、持続可能な環境づくりや化学産業の発展に応用・貢献できる技術を身に付けます。

危険物取扱者や公害防止管理者など各種資格試験に役立つ科目も開講します。

研修科目において、進学・就職活動に向けた手厚いサポートが受けられます。



創造から統合へ — 仙台からの発進
東北工業大学

お問い合わせ

東北工業大学 入試広報課

 0120-611-512

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1

Tel: 022-305-3111 Fax: 022-228-1813

E-mail: nyushi@tohtech.ac.jp